

【キャリアパス】

職群ごとに役割や責任度、職務遂行能力等に基づく役割資格等級及び役割行動基準を設定し、人材の育成・確保に関する内容を明確にする。

(1) 職群別の役割資格等級の役割行動基準について次のとおり定める。

<p>【総合職群】ゼネラル</p> <p>1) 【管理職 1 級】エグゼクティブマネージャー (M1) 法人の理念及び組織の方針に則り、法人組織のマネジメント。</p> <p>2) 【管理職 2 級】ゼネラルマネージャー (M2) 法人の理念及び組織の方針に則り、事業所の目的・目標の達成、中長期戦略または計画の策定及び推進、事業運営及び予算管理、人材の採用・育成・開発及び人事管理、組織形成・組織づくり等に関する職務を担う。</p> <p>3) 【管理職 3 級】マネージャー (M3) 法人の理念及び組織の方針に則り、事業所の目的・目標の達成への貢献、事業運営全般に関する統括、所属の全部門・部署の指揮監督、人材育成・人事管理・職員の管理監督に関する職務を担う。</p> <p>4) 【管理職 4 級】マネージャー (M4) 組織の方針及び所属の事業計画に基づき、自部門（部署）の目標達成を実現することが求められる中間管理職であり、自部門（部署）の成長及び業績の実現とリスク管理の両立を含めた業務統括とマネジメント、人材育成・人事管理に関する職務を担う。</p> <p>5) 【指導職】チーフ (C) 所属の部門（部署）の目標及び事業計画の達成への貢献、担当する業務範囲に関する適切な指示・指導と課題や問題の解決・改善の取り組みを含めた業務管理、チーム（職員）の人材育成・管理、リスク管理に関する職務を担う。</p>
<p>6) 【総合職 1 級】ゼネラリスト (J1)</p> <p>①所属の部門（部署またはチーム）の目標及び事業計画の達成への貢献、有する能力（知識、経験・技術）・ノウハウを日常業務に活かすことが求められる職務を担う。</p> <p>②総合職 1 級は、将来的に指導職・管理職としての役割行動が求められる職群で、原則として部門を超えた配置転換や職種変更に応じられるものであり、勤務シフトに対応できる者を処遇する。</p> <p>③組織の必要性及び本人の希望に基づき、他職群への移行を行うことがある。</p> <p>7) 【総合職 2 級】ゼネラリスト (J2)</p> <p>①所属の部門（部署またはチーム）の目標及び事業計画の達成への貢献、有する経験と技術を日常業務に活かすことが求められる職務を担う。</p> <p>②総合職 2 級は、幅広い業務経験を重ねながら、自らも積極的に能力開発に努め、能力の発揮と、自らの責任において事業経営の中核的人材として活躍と貢献が期待される。</p> <p>③組織の必要性及び本人の希望に基づき、他職群への移行を行うことがある。</p> <p>8) 【一般職】ノーマル (N)</p> <p>①原則として新規採用職員を一定期間処遇すると共に定形的・一般的な日常業務を担当し、勤務シフト・配置転換が可能な者で、実務経験や技能を磨き業務を適切に遂行することが求められる職群である。</p> <p>②総合職群への昇格は、50 歳以下の者とする。ただし、資格を有する一般職群の者には年齢制限を設けない。</p>
<p>【専門職群】プロフェッショナル</p> <p>1) 【専門職 1 級】プロフェッショナル (P1)</p> <p>①所属の部門（部署またはチーム）の目標及び事業計画の達成への貢献、有する高い能力（技能・経験）・ノウハウを担当業務に活かすことが求められる職務を担う。</p> <p>②高度な専門能力を有する人材確保と適性処遇を行うための役割資格等級であり、原則として資格独占業務で、自らの責任において専門知識、技術・技能の向上を目指す</p>

す。

2) 【専門職 2 級】プロフェッショナル (P2)

- ①所属の部門（部署またはチーム）の目標及び事業計画の達成への貢献、有する能力（技能・経験）を日常業務に活かすことが求められる職務を担う。
- ②専門能力を有する人材確保と適性処遇を行うための役割資格等級であり、原則として資格独占業務で、自らの責任において専門的知識、技術・技能の向上を目指す。

3) 【専門職 1・2 級】共通

- ①次の資格を有しその職に就く者は、専門職群として処遇する。
 - イ 保健師、看護師、准看護師
 - ロ 理学療法士 (PT)、作業療法士 (OT)、言語聴覚士 (ST)
 - ハ 管理栄養士、栄養士
- ②組織の必要性及び本人の希望に基づき、他職群への移行を行うことがある。
- ③役職者として任用された場合は、総合職として処遇する。

4) 【一般職群】ノーマル (N)

- ①【専門職群】一定の専門知識、技能をもって業務を担当し、責任を持って遂行する。

【技能職】ハイスキル (Hs)

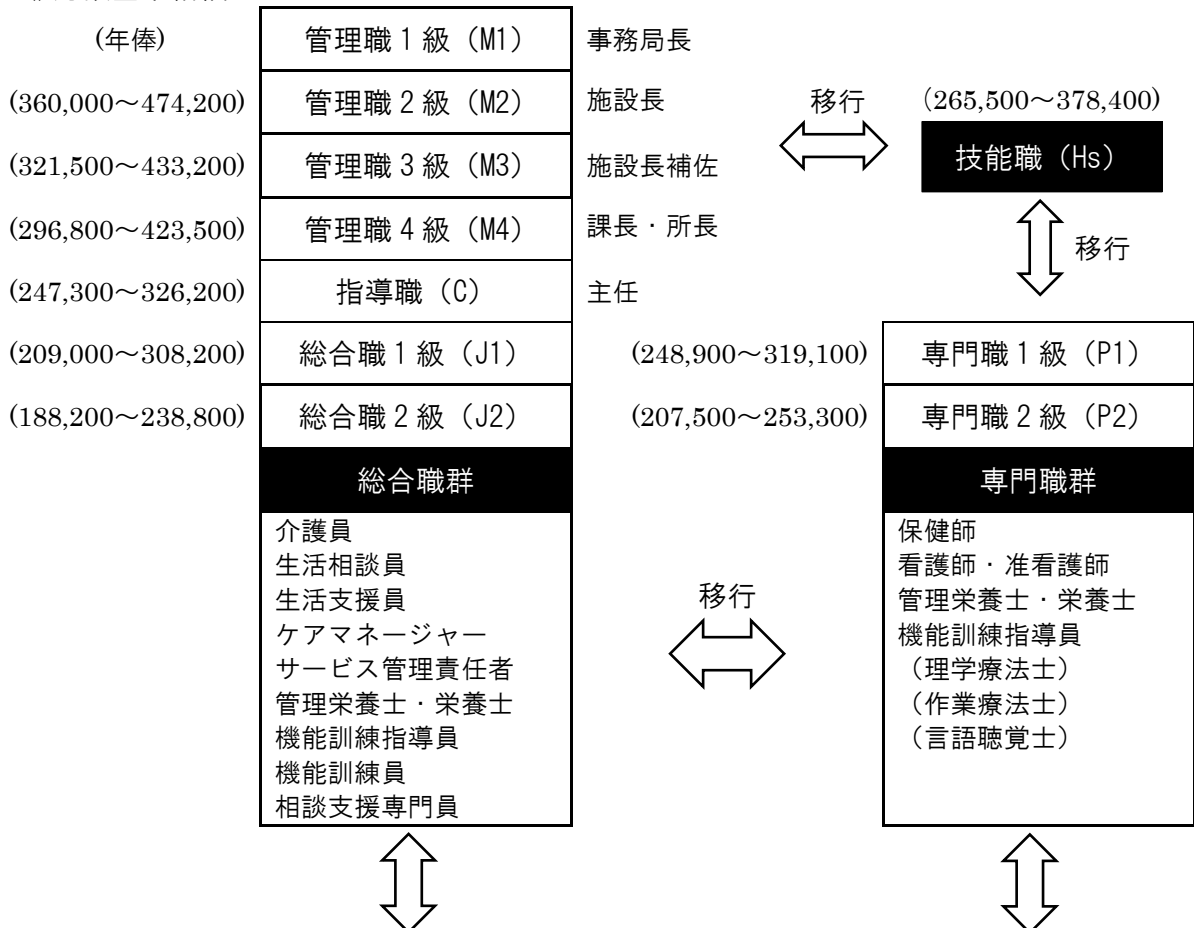
- ①所属の部門（部署）の目標及び事業計画の達成への貢献、所属の部門（部署）・チームの日常業務・担当業務において、有する経験と高度な技能及びノウハウの発揮と高いモチベーションを持ち、一定の結果・成果が求められる職務を担う。

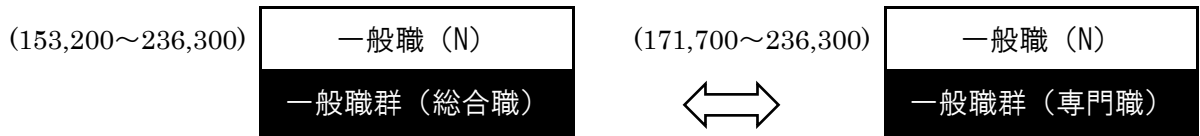
(2) 役割資格 3 職群の役割資格等級及び処遇

役割資格 3 職群

() 月額基本給幅

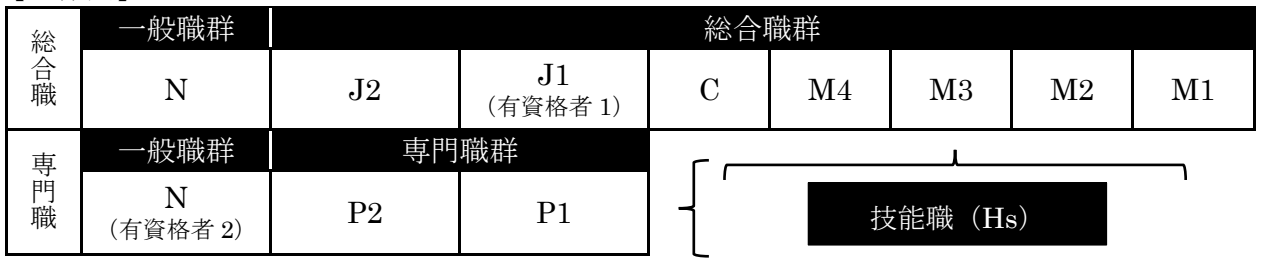
(年俸)





※職員への採用は、臨時職員就業規則第5条（職員採用）の定めによる。

【全体図】



(有資格者 1)

職 群 (役割資格等級)	職 種	資 格 名
総合職群 (J1)	介護員、生活相談員、生活支援員、機能訓練指導員、機能訓練員、ケアマネージャー、サービス管理責任者、相談支援専門員、管理栄養士・栄養士	介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、保健師、看護師・准看護師、あんまマッサージ師、管理栄養士・栄養士

(有資格者 2)

職 群 (役割資格等級)	職 種	資 格 名
専門職群 (N、P2、P1)	看護職、管理栄養士・栄養士、機能訓練指導員	保健師、看護師・准看護師、管理栄養士・栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

昇格基準

面接評価シート・個人スキル評価シート（省略）

